

A stylized landscape illustration featuring a blue sky with white clouds, blue mountains, and a green foreground. In the middle ground, there are various buildings and greenery. Several people are depicted in the foreground and middle ground, some sitting on the grass, some standing, and some walking. A dog is also visible. The overall style is flat and modern.

GRANVISTA

HOTELS & RESORTS



SUSTAINABLE STORY BOOK

株式会社グランビスタ ホテル&リゾート

〒101-0047 東京都千代田区内神田二丁目3番4号

<https://www.granvista.co.jp/>



Shaping the Global Future

「共有価値創造活動」という想い。

私たちグランピスタ ホテル&リゾートの共有価値創造活動「Shaping the Global Future」は、
社会や環境が内包する課題に向き合い、事業活動を通じて解決を目指す取り組みです。
その基盤となるのは、「多様な文化の伝承と創造」と「自然との積極的な共生」という2つのテーマ。

私たちは、この活動を通じて地域や社会に新たな価値を生み出し、
サステナブルな未来の実現に貢献していきます。

TOP MESSAGE

私たちグランビスタ ホテル&リゾートは「地域の価値で、未来を変えていく。」というブランドステートメントのもと、私たちの事業が自然、地域、人と深く関わる存在であることを自覚し、「多様な文化の伝承と創造」と「自然との積極的な共生」をテーマとしたサステナブルな活動に取り組んでいます。

例えば水族館事業は、レジャー施設という視点と共に「教育」「レクリエーション」「自然保護」「調査・研究」という社会的な役割があります。動物の展示やパフォーマンスだけでなく、貴重な海洋生物の保護・研究や教育活動を通して地域と連携し、生物多様性の大切さを伝えていくことが、私たちの使命だと考えています。

ホテル事業では、お客様に快適な宿泊環境をご提供するだけでなく、「滞在をとおして各地域の魅力に触れる」ことに重点をおいており、食や伝統産業など地域の活性化につながるワークショップの開催や、自社農園「グランビスタファーム サッポロ」において野菜の自然栽培に取り組むなど、お客様のみならず、当社で働くキャストも地域や食の尊さに触れる取り組みを大事にしています。

私たちはこれからも、企業としての成長と、持続可能な社会の実現を両立させる「持続可能な開発」を追求し、地域とともに歩み続けます。当社は、未来に続く豊かな社会を創造するため、挑戦を続けてまいります。

株式会社グランビスタ ホテル&リゾート
代表取締役社長 荒井 幸雄



グランビスタのサステナブル活動とは



グランビスタ ホテル&リゾートは、「地域の価値で、未来を変えていく。」

というブランドステートメント(企業のビジョン)をカタチにした

プロジェクト「Shaping the Global Future」(共有価値創造活動)を2014年から開始し、

環境や地域、食について様々な課題に事業活動を通じて向き合うことで、

地域や世界に価値を生み出す取り組みを行っております。

私たちは、こうした活動をさらに進め、地球環境ともっと深く「つながる」ために、

SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みに賛同し、

持続可能な世界の実現に向けて、今後も「地域の価値で、未来を変えていく。」を

より具現化した取り組みを行ってまいります。





グランビスタの取り組みにおける3つの視点

グランビスタでは、ホテルやリゾートが社会の中で果たす役割を考えたときに、
欠かすことのできない3つの視点をもとに、
サステナブル活動を展開しています。

資源の循環や生態系の保全など、環境と調和するための取り組みを積み重ねる「自然」。
その土地の文化や暮らし、伝統産業などの魅力を発信し、共に未来を創る「地域」。

そして、お客さまや従業員、地域のパートナーなどすべての人々の
笑顔や成長を大切にし、持続可能な社会づくりへとつなげる「人」の視点。
3つの視点は互いに関わりあいながらグランビスタの活動を支える柱となっています。

私たちは、この軸を中心に、
これからも地域と世界に価値を生みだしていきます。



グランビスタ施設一覧

ホテルをはじめ、水族館・ゴルフ場・ハイウエイレストランなど、
多種多様な施設運営を全国で展開しています。



① 札幌グランドホテル／北海道



② 札幌パークホテル／北海道



③ ホテルゆもと登別／北海道



④ 苫小牧ゴルフリゾート72／北海道



⑤ ホテルインターゲート京都 四条新町／京都府



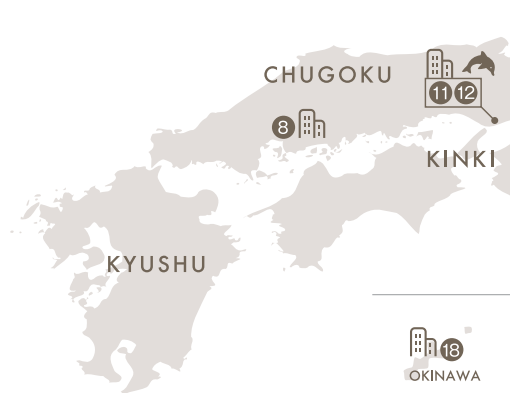
⑥ 大津ハイウエイレストラン／滋賀県



⑦ ホテルインターゲート大阪 梅田
／大阪府



⑧ ホテルインターゲート広島
／広島県



⑪ 18
OKINAWA

- HOTEL
- GOLF RESORT
- AQUARIUM
- HIGHWAY RESTAURANT



⑨ ホテルインターゲート東京 京橋
／東京都



⑩ ホテルインターゲート金沢
／石川県



⑪ 神戸須磨シーワールドホテル／兵庫県



⑫ 神戸須磨シーワールド／兵庫県



⑬ 鴨川シーワールドホテル／千葉県



⑭ 鴨川シーワールド／千葉県



⑮ 白良荘グランドホテル／和歌山県



⑯ 佐野ハイウエイレストラン／栃木県



⑰ 足柄ハイウエイレストラン／静岡県

⑮と⑰は2026年夏開業予定です。



生態系の保全、資源循環をはじめ、グランビスタは自然と人が共に生きる未来を見すえ、多様な取り組みを進めています。希少生物の保護やリサイクル活動、環境負荷を減らす資材の導入など、地域社会と連携しながら「自然と調和する企業活動」を積み重ねています。

環境に優しいオリジナルコーヒースクラブ石鹸を製作

インターゲートホテルズで提供している「こだわりのコーヒー」を抽出した後に残るコーヒー豆の廃材を再利用して、オリジナルのスクラブ石鹸を製作。熱を加えないエネルギー消費の少ない「コールドプロセス製法」による、環境にやさしい石鹸をGlobal Goals Day限定サステナブルギフトとしてご提供いたしました。



傷病個体や希少生物の種保存活動

傷病個体やアカウミガメの卵の保護、水生昆虫などの保全活動を通じて種保存活動を推進し、自然と野生動物との共存に貢献。鴨川シーワールドでは産卵された卵に危険が及んだ際に「ウミガメの浜」に保護収容し、生まれた子ガメを海に放流するなどの活動をしています。



「リペア皿」の導入

札幌パークホテルでは、「リペア皿」の導入を開始しました。傷が付いてしまうなどの損傷でお客さまへ提供ができなくなり、長期間倉庫で眠っていた食器を蘇生し、「リペア皿」として活用することで、生産地のサプライチェーンのCO₂削減とホテルの廃棄によるCO₂の削減に貢献していくことを目指してまいります。



カトラリー・ストローに自然由来の素材を使用

使い捨てのカトラリーやストローに自然由来の素材を採用し、プラスチック削減と環境負荷の低減に取り組んでいます。

ゴルフ場の芝草リサイクル

ゴルフ場で刈り取られる芝草を廃棄せずにリサイクルし、堆肥や資源として再活用。持続可能なゴルフ場運営を目指しています。



REGION

地域



地域の魅力を未来につなぐために。グランビスタは、ホテルや施設が立地する地域社会と積極的に関わりながら、散策ツアーやワークショップ、清掃活動や地域行事への参加など、多彩な取り組みを行っています。私たちは、文化や自然を守り育てる活動を通じて、地域と共に歩む企業であり続けます。

ホテル周辺散策ツアーの開催

ホテル周辺地域の観光スポットを歩きながらめぐり、ガイドの解説を聞くツアーを実施。各地域の特色を活かしたコースを作成し、地域の歴史や魅力を伝える活動を行っています。

地域の伝統産業を体験できるワークショップ

「地域の価値で、未来を変えていく。」を具現化するインターゲートホテルズでは、地域の魅力を発信する取り組みとして、その地域の伝統産業を体験できるワークショップの開催や、各地の文化を取り入れたホテル内装のデザイン、地域の清掃活動などを実施しています。



料理教室の開催

白良荘グランドホテルでは、地域の皆さまに感謝の気持ちをお伝えするべく、白浜町在住の親子が参加できる無料の料理教室を開催。調理長が教える、ひなまつりのお祝いにぴったりの「ちらし寿司」の飾りつけ体験や「プロ目線のワンポイントアドバイス」を実施しました。



鴨川市「二十歳(はたち)の集い」の開催

“地域の特性を生かした新しい成人式を開催したい”との鴨川市の要請から、国内でも珍しい「水族館で行われる成人式」を2004年より開催。2025年1月に鴨川市「二十歳(はたち)の集い」(旧名称:鴨川市成人式)を開催し、今回で21年目を迎えました。

地域の清掃活動への参加

神戸須磨シーワールドでは、月一回の須磨海岸のビーチクリーン活動に参加。ホテル西側のモニュメント「すまのおさかな」は集められた海洋プラスチックごみを素材にしています。そのほかの施設でも、地元の清掃活動に参加することなどにより、地域との良好な関係づくりに努めています。





グランビスタの活動の中心には、いつも「人」がいます。子どもたちに学びや体験の場を届け、学生や地域の人々と新しい文化をつくり、アートや食を通じて心豊かな時間を共有する。お客さま、キャスト、地域のパートナーなど、すべての人のつながりを大切にしながら、笑顔が広がる社会づくりに貢献しています。

自然栽培農園「グランビスタファーム サッポロ」

自然栽培農園「GRANVISTA FARM SAPPORO(グランビスタファーム サッポロ)」は、共有価値創造活動「Shaping the Global Future」の一環として開園しました。また、ミツバチがいなければ野菜が育たないとの考えから、札幌パークホテルの屋上で都市型養蜂も実施しています。



産学連携プロジェクト

ホテルインターゲート大阪 梅田では、開業以来、大阪芸術大学の学生とコラボレーションした企画に毎年取り組んでいます。学生のデザインによるテーマルームや観光ガイドブック、ホテルや地域の紹介ムービー制作、ワークショップの開催などを通じて、大阪やホテルの魅力を発信しています。

ウミガメ移動教室

鴨川シーワールドでは、アカウミガメの卵を保護し、生まれた子ガメを放流する活動を行っています。そうした自然保護活動を通して得られた知識を伝えることを目的とした「ウミガメ移動教室」を2012年度より開催。幼稚園や保育園、小学校、中学校、特別支援学校を対象に、アカウミガメの子ガメとともに飼育係員が学校を訪問しています。



グランビスタギャラリー サッポロ

札幌グランドホテルでは、様々な展示を通じて良質な文化を発信し、新たな交流の機会を創出しております。札幌や北海道の作家やアーティストの展覧会を中心に、行いながら、地域との連携をはかり、札幌や北海道の生活文化、芸術振興に寄与する活動を行いながら、ご来場いただく皆さまに地域の魅力を発信いたします。



温泉の入浴体験

ホテルゆもと登別では、北海道登別市内の幼稚園の子どもたちを対象に温泉の入浴体験を提供。歴史ある登別温泉に親しみを生むきっかけづくりに取り組んでいます。